

ILO 創立 90 周年・日本 ILO 協会創立 60 周年記念特別シンポジウム

「ディーセント・ワークへの挑戦-世界経済危機の下で人間らしい仕事と職場を求めて」

100年に一度とも言われる世界同時不況の中で、多くの労働者の雇用が危機に面しています。それは、単に雇用の総量という問題だけでなく、具体的な雇用の中身も含めた、雇用の質・量両面に対する危機でもあります。今回、国際労働機関（ILO）の創立90周年という機会を捉え、現下の雇用情勢を踏まえ、真の「ディーセント・ワーク」の確保のために何が必要か、求められる政策対応は何か、労使のあるべき姿はどういうものか、などにつき、特に、「働く人間」に着目し、雇用と経営という観点から、会場の聴衆と一体となり検討すべく、下記のとおりシンポジウムを開催いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時： 4月27日（月） 13:00～16:50

場所： 国連大学ウ・タント会議場（UNハウス）（渋谷区神宮前5—53—70）

厚生労働省、日本労働組合総連合会、日本経済団体連合会、ILO 駐日事務所、日本 ILO 協会による共同開催

後援： 外務省

第1部（共催者挨拶・来賓祝辞等）

舛添 要一	厚生労働大臣
高木 剛	日本労働組合総連合会会長
御手洗 富士夫	日本経済団体連合会会長（ビデオメッセージ）
ファン・ソマヴィア	ILO 事務局長（ビデオメッセージ）
森山 眞弓	ILO 推進議員連盟会長・衆議院議員
中村 正	日本 ILO 協会会長

第2部（基調講演）

「ILO の役割とディーセント・ワーク推進における我が国の国際的な役割・貢献」

元 ILO 理事会議長・元在タイ大使 赤尾 信敏

「人に着目した経営・雇用のあり方」

東京理科大学総合科学技術経営研究科長 伊丹 敬之

第3部（パネルディスカッション及びQ&A）

「現下の雇用情勢を踏まえたディーセント・ワーク実現のための政策的対応と労使の役割」

（パネリスト）	厚生労働省総括審議官	村木 太郎
	日本労働組合総連合会事務局長	古賀 伸明
	日本経済団体連合会常務理事	川本 裕康
（コーディネーター）		伊丹 敬之

参加ご希望の方は、下記へお申し込み下さい（入場無料です）。

ILO 駐日事務所（FAX: 03-5467-2700、e-mail: ilo-tokyo@ilotokyo.jp）

（お車でのご来場はご遠慮ください）